

宮沢賢治の「度十公園林」という童話をご存知ですか。わたしが「度十公園林」のことを知ったのは、今から20年程前のことです。この3月までわたしは障がいのある方の通所施設で働いていましたが、そこで働きはじめて間もない頃に、先輩職員がこんな童話があるよと教えてくれたのです。その時から、わたしはこの「度十公園林」をずっと傍らに置くことで、この仕事を続けていこうとしている自分の支えとしてきました。去年の夏前に、わたしは「度十公園林」の主人公「度十」への想いのようなものを、自分なりに書いてみました。単純な短い文にすぎないのですが、これは、長く働いてきたその施設を辞めることと「でんぱた」のような場所をつくらうと心に決めた時に、自然に「度十」のことが思い浮かんできてその想いを書いたものです。

宮沢賢治の「度十公園林」の主人公の度十は、今で言う知的障がい者。仲間に馬鹿にされ笑われることがあっても、真っ直ぐに暮らし生きている。やがて、度十は病に倒れていなくなるが、彼が植えた杉林は残る。そして、後の人々は、度十の人柄と動きの意味について、次のように語る。

「そこの畑や田はずんずん潰れて家がたちました。いつかすっかり町になってしまったのです。その中に度十の林だけはどう云ふわけかそのまゝ残って居りました。」「その度十といふ人は少し足りない私らは思っていたのです。いつでもはあはあ笑ってゐる人でした。毎日丁度この辺に立って私らの遊ぶのを見てゐたのです。この杉もみんなその人が植えたのださうです。あゝ全くたれがかしこくたれが賢くないかはわかりません。」「そして林は度十の居た時の通り雨が降ってはすき徹る冷たい雫をみじかい草にポタリポタリと落としお日さまが輝いては新しい綺麗な空気をさはやかにはき出すのでした。」

もしかしたら、わたしたちが生活しているこの時代、人の意識や社会の考えは、度十の生きていた時代と大して変わらないのかもしれない。「笑われたり」、「馬鹿にされたり」、「黙って撲りつけられたり」。だからこそ、「たれがかしこくたれが賢くないかはわからない」ということを、何らかのやり方で、しめしあらわしていくことが必要と考える。わたしたちは、そのしめし方あらわし方を、度十のやり方にならっていきたいと思う。

「でんぱた」がスタートして4ヶ月が経ちました。「でんぱた」は、晴耕雨読。晴れたら野良しごと。雨が降ったらのんびり過ごしたり手仕事やアート。「でんぱた」では田んぼや畑しごと、室内での手仕事やアートをメンバーさんと一緒にやっていきます。新しい事業所です。皆で力を合わせて0から創っていきます。ちょうど、度十と度十の兄が杉の苗木を1本1本植えていったように。わたしたちも度十兄弟にならっていきたいと思っています。そして後々、度十の杉林は子供たちの集まる美しい公園林となったように..

「あゝ全くたれがかしこくたれが賢くないかはわかりません。」皆さま。大切な何かを見つけに「でんぱた」に是非いらしてください。みんなが集まる度十公園林のように。

★中央青字下地箇所は度十公園林より抜粋

編集長あいさつ

pata



den



# でんぱたしんぶん

第1号  
2020年9月7日  
編集長 魚住亮  
活躍メンバー  
手伝い Wonder.T

こんにちは。でんぱたしんぶんです。このしんぶんはその法人ぶかぶかの新しい事業所、『でんぱた』が発行するしんぶんです。内容は、おもにでんぱたの活動・報告・お知らせですが、その他に社会や環境に関することなども織り交ぜ、皆様にお届けしたいと考えております。手にとっていただき、見て・読んで、少しでも想いが重なることがあれば嬉しく思います。

でんでんぱたぱた、草履をはいた子供が駆けてきた。後ろから大人も駆けてくる。でんでんぱたぱたデデンパタパタdendenpatapata.....  
2020年5月から開所しました私達生活介護事業所は田と畑を活動の軸とするため、『でんぱた』と名付けました。ですが、このなんともリズム感のある音並び、みんなが並んで好き勝手に踊り回りながら前へと進むように感じませんか。みんな自由、自分らしくていいよ、だけどみんな、前を向いて歩こう。とても私達らしいと思います。器用不器用関係なし。おしゃべり、無口も関係ない。大切なことは土を愛し、食を重んじ、人とつながる。1歩1歩時々半歩 歩みます。

## DENPATA

でんぱたこめまつり

# KOMEMATSURI

# 米

## 作祭

# 十一月十四日 (土) 開催

## 横浜ラポールホール前にて

詳細は順次、website、Facebook・インスタグラム  
ぶかぶか店頭にてご案内します

障がいがあってもなくても、みんな同じ町で暮らそう

みんなのでんぱた米を食べて実りの秋を祝おう。

歌いながら 踊りながら

NPO 法人ぶかぶか 横浜市緑区霧が丘

- ・ベーカリーぶかぶか
- ・おひさまの台所
- ・お菓子工房にじいろ
- ・ぶかぶかさんのおひるごはん
- ・アート屋わんど

でんぱた 横浜市青葉区田奈町

ウェブサイト

Instagram

ぶかぶか

にじいろ

わんど

おひさま

でんぱた